

○ 愛知県都市職員共済組合の地方債の引受けに関する事務取扱要綱

(昭和 59 年 3 月 27 日制定)

改正 昭和 63 年 2 月 2 日
平成 9 年 10 月 1 日
平成 12 年 2 月 18 日
平成 20 年 5 月 16 日
平成 25 年 2 月 8 日
令和 4 年 7 月 4 日

(目的)

第 1 条 この要綱は、愛知県都市職員共済組合（以下「組合」という。）を組織する地方公共団体（以下「所属所」という。）が起債する地方債を引き受ける場合の事務取扱いについて定めることを目的とする。

(引受けの方法)

第 2 条 地方債の引受けは、証書貸付の方法によるものとする。

(借入れの申込み)

第 3 条 借入れの申込みは、長期資金借入申込書（様式 1）に起債許可書の写及び事業の概要が確認できる書類を添えて貸付日の 20 日前までに組合に提出しなければならない。

(貸付けの決定)

第 4 条 組合は、前条の申込みを受けたときは、添付書類を確認のうえ、貸付日の 5 日前までに貸付けの決定をするものとする。

(平12.2.18・一部改正)

(借用証書の提出等)

第 5 条 所属所は、前条の決定を受けたときは、長期資金借用証書（様式 3）に償還年次表（様式 4）をそえて貸付日までに組合に提出しなければならない。

2 償還年次表は、組合が作成し、所属所へ送付するものとする。

(貸付日)

第 6 条 貸付日は、毎年 3 月 20 日又は 5 月 20 日のいずれかの所属所の希望する日とし、所属所の指定する銀行口座に振り込むものとする。ただし、貸付日が銀行休業日に当たるときは、その前日とする。

(平9.10.1、平25.2.8、令4.7.4・一部改正)

(貸付利率)

第 7 条 貸付の利率は、引き受ける地方債と償還方法、貸付期間及び据置期間が同一の財政融資資金に係る貸付日現在の貸付金利（財政融資資金法（昭和 26 年法律第 100 号）の規定により財務大臣が定める利率）とする。

(昭63.2.2、令4.7.4・一部改正)

(利息の計算)

第 8 条 利息は、半年賦計算の方法によるものとする。

ただし、半年に満たない利息を計算するときは、年利率に対する半年の日割りをもって計算し、円位未満の端数があるときは、切り捨てるものとする。

(平20.5.16・一部改正)

(償還期間)

第9条 償還期間は、原則として10年（うち据置期間2年）とする。

2 前項の償還期間以外の償還期間にする場合には、財務省の財政投融资における当該貸付年度の「財政融資資金地方資金の償還期限及び据置期間基準年数表」の「事業等」の区分ごとの「償還期限（据置期間）」と同じ期間とする。

(令4.7.4・一部改正)

(償還方法)

第10条 償還方法は、半年賦元金均等償還とし、千円未満の端数があるときは、その端数は、最終償還日に加算して償還するものとする。

2 償還金は、償還年次表に基づく組合からの請求書類により、組合の指定する銀行口座に振り込むものとする。

(元利金の支払期日)

第11条 元利金の支払期日は、毎年5月20日及び11月20日又は毎年8月20日及び2月20日とする。ただし、元利金の支払期日が銀行休業日に当たるときは、その前日とする。

(令4.7.4・一部改正)

附 則

- 1 この要綱は、昭和59年6月1日から施行する。
- 2 地方債の証書貸付事務取扱要領(昭和44年3月3日44都共第14号)は廃止する。
- 3 この要綱の施行の日の前日において現に貸付中の地方債は、この要綱による貸付とみなす。

附 則 (昭和63年2月2日)

この要綱は、昭和63年3月1日から施行する。

附 則 (平成9年10月1日)

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則 (平成12年2月18日)

この要綱は、平成12年2月1日から施行する。

附 則 (平成20年5月16日)

この改正は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 (平成25年2月8日)

この要綱は、平成25年2月8日から施行する。

附 則 (令和4年7月4日)

- 1 この要綱は、令和4年8月1日から施行する。
- 2 変更後の第9条の規定は、令和4年8月以降の貸付けについて適用し、同年7月以前の貸付けについては、なお従前の例による。

(様式 1)

				第	号
				令和	年 月 日
愛知県都市職員共済組合理事長 殿					
借入団体名 借入団体の長氏名					
長期資金借入申込書					
愛知県都市職員共済組合の資金を、次の要領により借り入れたいので、関係書類を添えて申し込みます。					
1	金 額				円
	(フリガナ)				
2	事業名				
3	利率	年		%	
4	資金の受取金融機関		銀行	支店	預金
			口座番号		名義人
5	借入年月日	令和	年	月	日
6	償還方法	半年賦元金均等償還			
7	完済期日	令和	年	月	日

(様式2) 削除

(平12.2.18・削除)

(様式3)

	第	号
	令和	年 月 日

愛知県都市職員共済組合理事長 殿

債務者(借入団体)
代表者(職氏名) ⑨

長期資金借用証書

借入金額 金 円也

「 」(以下「乙」という。)は、次の条項を確認のうえ、愛知県都市職員共済組合(以下「甲」という。)から上記金額を借用しました。
(借入金の用途)

第1条 乙は、この借入金を次の事業費又は経費の財源として使用します。
事業名
(借入金の利率)

第2条 この借入金の利率は、年 %とする。ただし、金融情報の変動に応じ、甲が一般金融市場における金利を勘案して定める利率に変更されても異存はないものとする。
(償還)

第3条 乙は、この借入金の元金を別表「償還年次表」のとおり分割して償還するものとする。ただし、その全部又は一部について甲の承認を得て償還期限を繰り上げて行う償還(以下「繰上償還」という。)をすることができるものとする。

第4条 乙は、この借入金に関し、次の各号に掲げる理由があるときは、当該理由に係るこの借入金の額について甲から繰上償還を求められても異存ないものとする。
(1) この借入金が第1条に定める用途に係る事業に使用されていないとき。
(2) この約定により甲の承認を受けることが必要な事項について受けなかったとき。
(3) 第9条の定めるところによる調査を拒み若しくは妨げ、又は報告をせず、若しくは虚偽の報告をしたとき。
(4) 虚偽の事実に基づいてこの借入金の借入れをしているとき。

2 前項により繰上償還がなされる場合の償還金額及び償還期日は、甲が定めるものとする。
(利息の支払)

第5条 乙は、この借入金の利息を第3条ただし書又は前条の定めによる繰上償還の場合にあってはそのつど、その他の場合にあっては別表「償還年次表」により支払うものとする。

(違約金)

第6条 乙は、この借入金について、所定の期日までに元金の償還又は利息の支払いをしなかった金額があるときは、当該期日の翌日から償還又は支払いをした日までの日数に応じ、その償還又は支払いをしなかった元金又は利息の金額に対し、年14.6%の割合により算定して得た金額の違約金を甲に支払うものとする。ただし、災害その他の不可抗力により当該期日に償還又は支払いをすることができなかったことについて甲の認定を得たときは、当該認定にかかる期間については、違約金の支払いを要しないものとする。

(債務履行の方法)

第7条 乙は、この借入金に係る元金及び利息については、甲の定める払込書類により、甲の指定する金融機関の口座へ振り込むものとする。

(取得財産に係る処分の制限等)

第8条 乙は、この借入金の金額を償還するまでの間は、甲の承認を得ないで当該借入金の使用により取得した財産（権利を含む。）の全部又は一部について当該借入れの目的に反して使用し、貸付け、又は一切の処分行為（譲渡、交換、撤去又は担保権の設定その他一切の処分行為をいう。）をしてはならないものとする。

(調査及び報告)

第9条 乙は、この借入金の使用の状況その他この借入金に関し必要な事項について、甲から調査を受け又は報告を求められても異存ないものとする。

(約定事項の改定)

第10条 乙は、この約定事項（償還年次表を含む。）について改定がなされたときは、甲の指定する追証書を甲に提出して当該約定事項を改定するものとする。

愛知県都市職員共済組合の地方債の引受けに関する事務取扱要綱

(様式4)

償 還 年 次 表

ファンド

ファンド名称

銘柄名称

自治体コード

自治体名称

発行日 利払いサイクル

償還日

利率

1		7	
2		8	
3		9	
4		10	
5		11	
6		12	

償還回次	支払期日 年月日	未償還元金	内訳			備考
			元金	利子	合計	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合 計						